

2023年5月3日

第5回 全学実行委員会 議事要旨

文責：全学実行委員会事務局 局長 福元政文

○ 本文書について

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

事務局長(全学事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

○ 前期第5回全学実行委員会出席者

- ・委員長
- ・副委員長
- ・事務局長
- ・会計
- ・薬
- ・工
- ・榆

- ・農
- ・獣医
- ・文

北大祭事務局各担当（エマージェンシー担当、交通整理担当、ビラ配布担当、案内所担当、学外広報・メディア担当、プレ北大祭担当、外部企画連携担当、学術広報担当、ステージ担当）

○議事内容

委員長

これより前期第4回北海道大学大学祭全学実行委員会をはじめ。

各祭総数の3分の1以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規則第1章第1条の規定より本委員会は成立した。

本日の資料についてはLINEグループで共有しているのでそちら確認願いたい。

本日の予定を説明する。まず北大祭事務局各担当より説明がある。次に提出物のリマインドをしたのち、今後の予定を説明する流れとなっている。

1. 北大祭事務局各担当より説明

委員長

それでは北大祭事務局各担当より説明があります。

エマージェンシー担当

各祭代表者の皆様にお願ひがある。北大祭準備期間中および北大祭期間中に、火災や人身事故、暴力事件など、緊急事態が発生した場合には、直ちにレジュメに記載の北大祭事務局本部の電話番号まで連絡していただきたい。

原則北大祭スタッフが応急処置に向かい対処する。ただし、電話で初期処理などをお願いする場合もあるので、本部からの指示に必ず従うようにしていただきたい。

なお、「火や煙が上がっている」場合や「倒れている人の意識や呼吸がない」場合など、明らかに急を要する場面では、必ず119番通報を優先していただきたい。通報後でも、本部まで連絡は必ずしていただきたい。この事項を、参加団体にも伝えていただきたい。

私からは以上だ。

委員長

何か質問がある方はいるか。

質問がないので次の担当の説明に移る。

交通整理担当

北大祭事務局交通整理担当の猪野だ。

本担当からは祭期間中の車両入出構申請について説明させていただく。「入出構アンケートについて」というレジュメを見ていただきたい。本実行委員会終了後、Google ドライブに入出構アンケートという Excel ファイルをアップロードさせていただく。そこからダウンロードのうえ、記入・提出をお願いしたい。詳細はレジュメに記載されているとおりなので、重要な点のみ連絡させていただく。

まず、必ず記入していただきたい内容に関してお話しする。「各祭名・日付・入構時間・出構時間・使用する門・車種」の項目は必ず記入していただくようお願いする。入構時間・出構時間は「午前」「午後」などの大まかな時間で結構だ。ただし、原則として入出構時間は6月2日（金）8：30～21：30、6月4日（日）17：00～21：00に制限されていることに注意していただきたい。また、使用する門に関しては入出構アンケートに別シートで内容をまとめたので、そちらを参考にしながら記入していただきたい。車種に関してだが、トラックを使用する場合は何トントラックであるか備考欄に記入していただきたい。そのほかの項目に関してもわかる範囲でよいので、できる限り詳細に記入していただきたい。

次に提出方法に関してお伝えする。提出は、Excel ファイルをダウンロードし、各項目に記入後、提出と書かれたフォルダに提出していただく方法でお願いする。提出期限は5月24日（水）第8回全学実委後の22：00までとなっている。提出が遅れる場合はすみやかに本担当へ連絡していただきたい。また、北大祭期間中、北大構内に車両を入構させない場合には、その旨を Word のテキストで提出フォルダに提出していただきたい。

以上で本担当からの説明を終わる。

委員長

こちらに関して、なにか質問等あるか。

農

車両使用しない団体も含めて Word ファイルに記入して提出する必要があるのか。

交通整理担当

車両を使用しない団体について提出をする必要はない。各祭全体で使用しない場合、その胸を Word に記入していただければ問題ない。

農

提出は Google ドライブのなかでいいか。

交通整理担当

その時間をお願いしたい。

薬

6月2日（金）の記載のある時間は入れないのか。

交通整理担当

記載のある時間が車両入構可能な時間である。

薬

5月31日（水）、6月1日（木）は入れないのか。

交通整理担当

可能な限り、入らないでいただきたい。やむを得ない場合、個別に相談という形になる。

工

車両入出構時間について教えていただきたい。

交通整理担当

6月2日（金）8：30～21：30、6月4日（日）17：00～21：00だ。

工

その時間が推奨時間か。

交通整理担当

推奨というよりその時間でこちらからお願いしているという形だ。

農

6月3日（土）は入構できないわけではないということか。

交通整理担当

あくまでも指定した時間に収めていただきたい。絶対不可能というわけではないがその時間から外れた場合、受け付けない可能性がある。

工

木曜日の放課後でも無理か。

交通整理担当

難しい。改めて入出構可能な時間をドライブ上にあるレジユメに記載するので確認をお願いする。

委員長

これ以上質問がないので次の説明に移る。

次の説明を行う北大祭事務局ビラ担当は本日欠席するため事務局長に代読してもらう。

事務局長（ビラ配布担当代読）

代読させていただく。

北大祭事務局では、第65回北大祭におけるビラ配布を大きく三つの理由により禁止する。一つ目ははビラがごみの増加、および構内の汚染につながるため。二つ目は人通りの多い場所（メインストリートなど）で人の流れを妨害してしまうため。三つ目は火器器具を使用している模擬店団体にビラが飛んだ際に引火の原因となるため。

以上、よろしくお願ひしたい。

案内所担当

北大祭事務局案内所担当の岡本だ。

例年北大祭事務局では、榆陵祭や各祭企画からの広報物を案内所・学術企画にて配布している。今年度、広報物の配布を希望される場合は word で配布するアンケートに回答の上、第

7回全学実委が行われる5月17日(水)までにアンケートに記載されたメールアドレスに送信するようお願いする。広報物のサイズはA4以下で作成し、5月24日(水)に行われる第8回全学実委に持参していただきたい。もしくは北大祭期間中に各案内所に持参することも可能だが、その場合はあらかじめ連絡をするようお願いする。また、広報物の余りが出た場合、北大祭終了後にこちらで廃棄をする予定だが、返却を希望される場合はその旨を備考欄に記載願う。質問などあれば伺いたい。

質問がないようなので、私からの説明は以上となる。

文

広報物の配付してほしいというのは実委に原本ではなくその配る枚数分を持参するという
ことでよいか。

案内所

そうだ。

文

北大祭期間中に配付を希望する場合、その配布を希望する案内所に直接持ってきていい
のか。

案内所

できればアンケートの備考欄に記入をお願いしたい。

文

枚数に関しては制限があるのか。

案内所

今は回答できないので後程回答する。

委員長

LINEグループにて共有する。

学外・広報メディア担当

北大祭事務局学外・メディア担当の千葉だ。

学外メディアの対応について説明する。「参加の手引き」47ページを見てほしい。

学外メディアから各祭に対して取材などの問い合わせがあった場合。速やかに北大祭事務局に連絡を入れていただきたい。また、問い合わせがあったメディアには大学事務の広報課に許可を取る必要があることを伝えていただきたい。以上、二つのことの遵守をお願いしたい。

委員長

なにか質問等あるか。

なければ次の説明に移る。

プレ北大祭担当

北大祭事務局プレ北大祭担当の前田皓丞だ。

本日はプレ北大祭について説明させていただく。プレ北大祭とは北大祭の事前広報を目的とする、北大祭2週間前の5月21日(日)にチカホで行う企画だ。実施内容は北大祭のパネル展示、フォトモザイクアート、事前ショップ、ビラの配布である。パネルには各祭の実施時間、実施場所、いくつかの企画を掲載する。先日のパンフレット原稿として提出していただいた原稿をもとに制作した。北大祭を広報する場として各祭をアピールしたいと考えている。今後ともよろしくお願ひしたい。

文

文系祭は企画の準備遅くなってしまう、4月に提出した不十分なマスターデータの更新が遅れている。パンフ担当に関しては5月5日(金)までに更新を反映していただけるとのことだがプレ北大祭でもこの変更の反映は認めていただけるのか。

プレ北担当

5月5日(金)までに連絡していただければ対応可能だ。

文

パンフ担当と各祭対応担当に連絡はするがそれとは別に個別でプレ北大祭担当に連絡する必要はあるのか。

プレ北担当

パンフ担当と各祭対応担当に連絡していただければ問題ない。

委員長

質問他にあるか。

ないので次の説明に移る。

外部企画連携担当

北大祭事務局企外部企画連携担当の前津だ。レジュメを見ていただきたい。昨年と同様、北大祭前日、6月1日(木)の18:00ごろより、メインストリート上並びに高等教育推進機構で北大祭の準備を行う団体を中心にRed Bullの配布を行う。また、北大祭当日に、北18条門付近にて、Red Bullの配布を行う。確認していただきたい。

また、希望する各祭実行委員会には、Red Bullをお配りする。ご希望された場合は、5月31日(水)に行われる第9回全学実委にて配付する。希望する場合は、上のQRコードからGoogleフォームにお答えいただきたい。締切は5月10日(水)だ。

注意点は以下の通りである。

- ・各祭実行委員会に配付されたRed Bullは、各祭の中で自由に配分していただいて構わない。
- ・来場者への景品としてRed Bullを使用することは出来ないので、各祭実行委員会から企画実施団体に渡す際はその旨をお伝え願ひたい。

・配付を希望した実行委員会の方は、5月31日（水）の配付日に、高等教育推進機構からRed Bullを運ぶための人員を用意していただくようお願いする。

質問などあれば、以下のメールアドレスまで連絡していただきたい。

工

個数の目安とかはあるか。

外部企画連携担当

ない。

工

申請数の上限などないのか。全員分申し込んでもいいのか。

外部企画連携担当

当日レッドブルを運んでいただく必要があるが、本数については希望する数申請しても構わない。後程、全体の個数について共有する。

葉

いつ希望した本数が判明するのか。

外部企画連携担当

よほどの数ではない限り申請は通ると思う。

ただ、配付本数が判明次第、各祭にメールにて共有させていただく。

委員長

質問なければ次の説明に移る。

学術広報担当

北大祭事務局学術広報企画担当の山田だ。

本担当からは先日説明した本企画の対象となる模擬店の定義について説明させていただく。本企画における模擬店とは金銭授受を行うすべての参加団体である。各祭の皆様は把握をお願いしたい。また、別件ではあるが、学術企画を行う参加団体の皆様には連絡をお願いしたい。

葉

これは前に説明があった北大祭事務局の学術企画と各祭の学術企画との広報の連携企画の内容についてという認識でよろしいか。

学術広報担当

3月27日（水）の後期第6回全学実委で説明したものだ。

委員長

その際に、対象となる模擬店の定義について説明がなかったので補足した形である。

葉

了承した。

委員長

その際に、クーポンの対象となる模擬店について説明をしていなかったのを改めて補足説明をしてもらった次第である。

ステージ担当

北大祭事務局ステージ企画担当の二宮英士だ。

ステージ規則案についての説明をさせていただく。

全学実委ステージ規則（案）は配布した資料に記載のとおりである。こちらは第2回全学実委にて確認いただいたステージ規則案から変更がありましたので再度確認いただくためにお配りした。

変更点は、

第 10 条 全学ステージの建設に伴って全学実委に生じた費用は、これを使用した各祭
ならびに事務局が使用時間に応じて負担する。

です。（赤字の部分が追加された箇所）

本件について質問のある各祭代表の方はいらっしゃいますでしょうか。

確認していただいて感謝する。承認のほどよろしくお願ひしたい。

委員長

本件に関しては規則であることから承認をとりたい。

棄権 0

不承認 0

承認 8

これに伴いまして、ステージ利用希望を再調査させていただきます。締め切りは次回の実委開始時間の5月10日の18時30分までです。

ご協力をお願いいたします。

委員長

本件に関しては規則であることから承認をとりたい。

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

これに伴い、ステージ利用希望を再調査させていただく。締切は次回の実委開始時間の5月10日(水)の18:30までである。「参加の手引き」からアクセスして回答お願いしたい。

ご協力をお願いしたい。

榎

この規則が変更することによる予算の変更はあるか。

委員長

ない。再調査で変更がない限り変更することはない。

榎

規約が変更されたのにも関わらず予算に変更ないのは規約が変更される前提で予算が組まれたということによろしいか。

ステージ担当

変更がなされる可能性も考慮したうえで予算案を作成した。

榎

了解した。全学実行委員会事務局が利用するということは全学実行委員会が負担することになるということによろしいか。

ステージ担当

再調査の結果次第の回答によろしいか。

榎

規則に事務局が追加されたという理由を教えてください。

委員長

北大祭事務局が企画するステージ企画が存在するので事務局として企画が出る場合、その企画を事務局側が負担する形になる。

榎

その点について事務局が出す企画については実委で話し合いをするのか。

ステージ利用時間については事務局側の企画で説明することはできないのか。それがないのはいかがなものか。

委員長

その指摘は正しい。担当と連絡する。北大祭事務局長と連携して調査する。

事務局長

今回の件について了解した。

委員長

先ほどビラの件について回答が判明したとのことなので担当から説明させていただく。

案内所担当

ビラの枚数に関して回答が出たので回答する

ビラの枚数に関しては上限はない。希望する数だけ印刷して渡していただきたい。

工

例年どれくらいの枚数か。

案内所担当

把握していないが 50 枚程度だと思う。

工

了承した。

2. コロナ対策委員会より

委員長

コロナ対策委員会により報告がある。第 65 回北大祭についてイートインスペースのパーティーは設置しないと決定した。ただ、これはイートインスペースの設置を取りやめることではないので注意していただきたい。このパーティー設置の経緯について説明する。まず、大学事務からイートイン設置については北海道・札幌市の飲食店ガイドラインに基づくよう指示があった。そのあと、5月8日（月）を以て新型コロナウイルス感染症の取り扱いについて 2 類から 5 類に引き下げる旨が伝達された。さらにそれを受けて。北海道・札幌市の飲食店ガイドラインが改訂された。その改訂内容の中にパーティーの設置について事業者の判断に任せるとの記載があった。これについてコロナ対策委員会内にてパーティーの設置は北大祭事務局の予算・業務量を考慮し、設置しないと決定した。事務にも連絡したところ、了承するとの旨の回答があったため、パーティーは設置しないと決定した。

農

コロナ対策関係費について、「参加の手引き」にはテント代・パーティー代に使用すると説明があった。パーティー設置を取りやめるということはコロナ対策関係費を返金するということか。

委員長

これから返金の可能性も含めて協議する。返金すると今ここで明言できない。

農

コロナ対策関係費はテント代がほとんどを占めているという認識でいいか。

委員長

そうだ。テント代がコロナ対策関係費のかなりの部分を占めている。

3. 各種提出物リマインド

委員長

まず「各祭ごみ捨て場の場所」について説明する。本日、5月3日（水）の第5回全学実委にて提出していただく。提出をお願いします。

こちらの「各祭ごみ捨て場所」についてだが、こちらの不手際があったのでLINEに加えて再度、共有する。今回提出していただいた「各祭ごみ捨て場」については全各祭が実施していただくものである。参加団体のごみを集めるものである。ごみ捨て場の形式は指定しない。ごみ箱という形でも構わないし、ごみ集積場という形にしても構わない。参加団体がその場所にごみを届けて処分することができるような形で実施してほしい。また、薬・農・楡は来場者向けのごみ捨て場を設置していただく。こちらはごみ箱という形式で指定させていただく。先日申し上げたとおり、燃えるごみ、燃えないごみ、とがったごみの3種類で分別していただくようお願いする。

続いて、全学分担金・コロナ対策関係費についてである。5月10日（水）第6回全学実委において回収する。詳細は「参加の手引き」12ページを参照していただきたい。

次に「誓約書」についてである。こちらは楡・IFF以外の各祭に関しては5月10日（水）の全学実委にて提出をお願いします。IFFに関しては5月12日（金）の第4回GAにて提出をお願いしたい。

次に「北大祭での配付物アンケート」について説明する。様式はWordファイルにて5月10日（水）までに提出していただきたい。

最後に「物資アンケート」については説明する。様式はWordファイルにて5月10日（水）18：30までに委員長の個人LINEに提出していただきたい。

文

北大祭の配付物アンケートについて、「参加の手引き」には5月10日（水）までに提出と記載があるが、先ほどの説明とは異なるのでお聞きしたい。

案内所担当

5月17日（水）が正しい。訂正申し上げる。

委員長

「参加の手引き」・スライド両方間違っているのでこちらからも訂正する。

4. 今後の予定

最後に今後の予定についてである。第6回全学実行委員会は5月10日（水）18：30から開催される。議題としては北大祭事務局各担当からの説明と各種提出物リマインドである。次々回、第7回全学実行委員会は5月17日（水）18：30から開催される。場所は今回までと同じN260で開催する。議題は同じく北大祭事務局各担当からの説明と各種提出物

リマインドである。日時・議題は変更の可能性がある。議案などの提出がある場合は一週間以内に出してほしい。

文

誓約書はどこに記載があるか。

委員長

各祭対応担当からメールで送られている。

農

来週の防災・衛生指導者は1人ではなく2人でも参加できるのか。

委員長

「すべて」と記載してあるとおり、全員参加していただきたい。

他に質問はないか。

なければこれにて第5回全学実委を終了する。